

私のひとこと

三浦 善治

古希を過ぎて、気になる言葉の一つに老人がある。世の中がどんどん変わり多様化し、老人福祉は政治・行政・法律・経済の立場から論じられ、その上に立って考えられているように思われる。自分が老人であると言って語る人は殆ど見当たらない。常に他人のこととして語られていることが多く、そのため、老人の言葉の本質がわからない。心や身体が不自由になり、誰かの支えがなければ生きられない老人は自分の生命をどう考えているのだろうか。これから老人福祉を語るなら、心や身体が不自由で愚痴を言える人もなく、諦めて黙り込んでいる老人が安心して口を開き語る翁言（おきなごと）に耳を傾けることからはじめるべきではないかと思っている。残された人生は短い。私の好きな言葉に「きずな」がある。「きずな」とは、人と人との心をつなぐ愛の糸のことを言う。今迄つちかわれた「きずな」を大切に忘れることなく生きていきたい。

ロータリーの豆知識

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、有益な事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育成する。特に、次の各項を奨励することにある。

- 第1 奉仕の機会を通して知り合いを広めること。
- 第2 奉仕の機会を通して、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、ロータリアン各自の職業の品位を保つこと。
- 第3 ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活において、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、国際ロータリーの活動を通して、国際理解、親善、および平和を推進すること。

今後のプログラム

(理事会により変更になる場合がございます)

- 7月22日(水) 第4例会
ガバナー補佐クラブ訪問
新入会員入会式
- 7月29日(水) 第5例会
家族納涼パーティー
- 8月5日(水) 第6例会
誕生祝い
ロータリーの友読みどころ
ロータリー財団セミナー報告
会員スピーチ
「戦後70年にちなんで」佐藤 誠会員
- 8月12日(水) 休会(お盆休み)
- 8月19日(水) 第7例会
ガバナー公式訪問
ガバナー補佐クラブ訪問
例会前：会長・幹事会
クラブ協議会(各委員会活動計画発表)
米山奨学金授与

地区情報・第一分区分 その他関連情報

- 8月1日(土)
ロータリー財団セミナー
- 8月3日(月)
東京麹町 RC 家族納涼会(自由参加)
- 8月7日(金)
第3回会長・幹事会
- 8月8日(土)
拡大委員会・クラブ奉仕委員会
合同セミナー
- 8月21日(金)
東北第一分区分・G 歓迎会
- 8月26日(水)
第3回 IAC 例会(年次大会報告)



「ようこそ！ 嬢ちゃん！」

RI 2530 地区 県北第1分区分
2015-2016 年度福島南ロータリークラブ 会報

■RI 会長 K.R. ラビンドラン
テーマ「世界へのプレゼントになろう」

■RI 2530 地区 ガバナー 酒井 善盛
目標「原点回帰」

■福島南ロータリー・クラブ会長 菅原 節子

目標「会員と家族の親睦から
奉仕の花を咲かせよう！」



2015-2016 ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA SOUTH

福島南

題字 / 書 菅原節子 会長

第3回
例会

平成27年 7月15日 水曜日

本日のプログラム

- 12:30 ①開会点鐘
- ②ロータリーソング「それでこそロータリー」
- ③四つのテスト唱和
- ④来訪者紹介と会長挨拶
- ⑤御食事をどうぞ
- ⑥スマイルボックスの報告
- ⑦幹事報告
- ⑧クラブ臨時総会
- ⑨地区前期委員会総会報告
- ⑩創立45周年記念実行委員会報告
- ⑪クラブ協議会②
- ⑫各委員会報告
- 13:30 ⑬閉会点鐘

本日のロータリーソング

「それでこそロータリー」

どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

役員	理事	クラブ会報委員会
会長 菅原 節子 会長エレクト 佐久間 功 副会長・45周年実行委員長 野地 利雄 副会長 吉田 和義 直前会長 高橋 勇雄 幹事 松崎 弘昭 45周年実行副委員長 黒羽 好夫 会計 熊田 治 会場監督 高橋 和之	副幹事・45周年実行副委員長 廣澤 俊樹 会員増強委員会委員長 大野 順道 親睦活動委員会委員長 林 克重 クラブ広報・雑誌委員会委員長 佐藤 朋也 クラブ会報委員会委員長 一條 浩孝 職業奉仕委員会委員長 伊藤 弘子 社会奉仕委員会委員長 横山りつ子 国際奉仕委員会委員長 穴戸 清和 青少年奉仕委員会委員長 伊藤 紘一 ロータリー財団委員会委員長 鈴木 光一	委員長 一條 浩孝 副委員長 菅野 良二 委員 吾妻 学 委員 丹治 洋子 委員 三瓶 弘樹 委員 伏見 勝彦 委員 海老根 潤

福島南ロータリークラブ RI 2530 地区 県北第1分区分

事務局 〒960-8151 福島市太平寺字過吹6-2 ザ・メイファイブ1F2号室 TEL 024-546-3793 FAX 024-545-7878

HPアドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html> e-mail f-southrotary2530@inaka.ne.jp

例会場 サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町4-30 TEL 024-523-3811(代) FAX 024-523-0375

＜福島南ロータリークラブ パナーの由来＞

吾妻連邦の主峰、噴煙絶やさぬ一切径と吾妻小富士は、福島市を東に見下ろしてそびえ、磐梯朝日国立公園として岳中延々たるスカイラインは、雄大な眺望で有名です。デザインは、福島市より望んだ吾妻小富士と一切径の噴煙、それに SOUTH を象徴して太陽を添えたものです。

2015 July



食べ放題! ①「ハニービー」のジェラート ②「俺の窯」のアツアツ石窯焼きピザ

お楽しみ! ①クジ等ヒミツ! ②浴衣、作務衣、アロハ...楽しい服装でどうぞ!

●その他いいこと盛りだくさん! 詳しくは家族納涼パーティーのご案内をご覧ください。

今年「ふくしま屋台村」を貸切ります!! 平成27年7月29日(水) 18:00から
場所 パセナカミッセとふくしま屋台村

奥様・お子様・お孫様・ご親戚
お誘い合わせの上ご参加ください!

お申込みは本日7月15日までに、FAXにて福島南RC事務局まで!



平成27年7月8日 水曜日 ●サンパレス福島
●会員/73名 ●出席/49名 ●出席率/67.12% ●メイクアップ/24名 ●修正/73名 ●修正率/100.0%

RI 会長テーマ 世界へのプレゼントになろう



皆様、第2回の例会にご出席を頂きまして有難うございます。
先週7月2日は、県北第一分区の6クラブが福島ロータリークラブにメイクアップし例会に出席を致しました。その後、第一分区の鈴木ガバナー補佐、安藤幹事を始め7クラブの会長・幹事が、福島民報社・福島民友新聞社・福島県庁・福島市役所を訪問し挨拶回りを致しました。毎年恒例の挨拶回りですが、会長の肩書きになり、改めて重責を感じ身の引き締まる思いを致しました。

さて、2015-16年度RI会長のプロフィール・テーマについてです。国際ロータリー会長 K.R. ラビンドランさんは、スリランカで印刷・包装・デジタルメディアの上場企業、Printcare PLCの創始者・CAO(最高経営責任者)です。紅茶のティーパックのタグの製造は世界トップとのこと。

ロータリアン3世として21歳で入会、これまでRI理事やロータリー財団管理委員を歴任しました。バナティー夫人との間には、2人のお子さんがいらっしゃり最近、初孫も誕生したそうです。

会長挨拶 / 会長 菅原 節子

会長テーマは「世界へのプレゼントになろう」Be a gift to the worldです。ラビンドラン会長は、「地位や身の上にかかわらず、才能、知識、能力、努力そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かを持っているはずで、私たちは、ロータリーを通じて、これらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができるはずで。」

「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」、また「己の才能は、天から授かったもの」と言われます。ですから私たちは、その授かりものをお返しするのです。

私たちは皆、この世に生まれ、何でもつかみ取ろうとしますが、この世を去るときにはすべてを残していきます。ロータリーを通じて私たちは、いつまでも続く、本物の何かを残すことができるでしょう。

私たちに与えられた時間は今です。この機会は二度と訪れるものではありません。RI会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」をご紹介します。

今日は、クラブ協議会(クラブ・アッセンブリー)です。会場監督を始め、各委員会委員長の皆様、発表、宜しくお願い致します。以上、会長挨拶と致します。

2015-16年度 第2530地区 役員・委員紹介

- 地区研修委員会
〈委員長〉大橋廣治 〈委員〉野地利雄
- 職業奉仕委員会・職業情報委員会
〈委員長〉林 克重
- 青少年奉仕委員会・ローターアクト委員会
〈委員長〉廣澤俊樹

- クラブ奉仕委員会・クラブ活性化支援・広報委員会
〈委員〉大野順道
- ロータリー情報委員会
〈委員〉横山りつ子

故郷が好き。日本が好き。



皆様こんにちは。私は米山奨学生、楊婷婷と申します。現在は福島県立医科大学の大学院三年生、出身は中国貴州省貴陽市です。

貴州省は中国の西南部にあり地形は高原山地、気候は温暖湿潤です。経済的には中国の中でも貧しく、その特徴から次のようなことわざで形容されています。「天に三日の晴れ無し、地に三里の平地なし、人は三両のお金も無し」

それでも私には大好きな故郷です。貧しいけれど自然の景色や多民族の文化などは貴重な宝物だと思っています。

実は今年から陽貴と関西空港路線が就航し私のクラスメイトも日本に来てくれました。そしてメールが送られてきました。「婷婷ちゃん、今やっとわかった。どうして婷婷ちゃんがそんなに日本が好きなのか。日本は確かにいいところだよ。」これを読んで私は心がいっぱいになりました。

私は学生の頃、日本が好きでクラスメイトからは変な人と思われていました。それが元で口喧嘩になったこともありましたが、やっと認めてもらえたと感じました。

米山奨学生 / 楊婷婷

今から考えると、その原因は両国民の間にあるお互いの理解不足ではないかと思えます。現在、とてもありがたいことは、故郷の方達が日本に旅行する機会が増えて、日本の方は便利に貴陽に行けますので、これからは交流の機会が自然に増えることでお互いの理解が進むと思えます。

私は今海外にいます。愛している故郷に何ができるのかと考えると、一番簡単なのが、故郷を宣伝することです。中国は北京や上海だけではなくありません。有名ではないけれど貴州省も行ってみる価値のあるところですよ。



楊婷婷さんの故郷「貴陽市」の景色

2015-16年度 委員会活動計画発表

※内容は年次計画書に掲載されます。

1. 会場監督	高橋和之 役員	④ロータリー情報委員会	高橋勇雄 委員長
2. クラブ奉仕管理委員会兼プログラム委員会	佐久間功 委員長	⑤クラブ広報・雑誌委員会	佐藤朋也 委員長
①会員増強委員会	大野順道 委員長	⑥クラブ会報委員会	一條浩孝 委員長
②職業分類・会員選考委員会	鈴木恒昭 委員長	⑦出席委員会	國井 元 委員長
③親睦活動委員会	林 克重 委員長	⑧スマイリングBOX委員会	齋藤善重 委員長

誕生日のお祝い



お誕生日
おめでとうございます!

- 野地利雄さん (昭和21年7月3日生)
- 喜古勝弘さん (昭和27年7月8日生)
- 鈴木恒昭さん (昭和17年7月14日生)
- 本田 任さん (昭和24年7月17日生)
- 熊田 治さん (昭和36年7月19日生)
- 橋脇英行さん (昭和40年7月28日生)